



幸せのつかまえかた。

初めて福井県を訪れたのは、まだ私がパリの大学に通っていた、38年前のことでした。もともと禅の文化に興味を持っていた私は、永平寺の荘厳な佇まいに深い感動を覚えたのです。もし私があの時、福井を旅せず永平寺も訪れなかったとしたら、GODIVA JAPANのCEOとしての私は存在していなかったかもしれません。

今年、私は久しぶりに福井県を訪れました。福井県知事の杉本さんのご案内で、永平寺の南澤貫首ともお会いすることができたのは嬉しいことでした。みなさんはFUKUI HAPPINESSという言葉を知っていますか？福井県は幸福度日本一の県だといわれています。福井は、決して華やかな県ではないかもしれませんが、しかし、永平寺の坐禅で心を整えて、穏やかな気持ちになれた時。時の流れを感じながら清潔な街並みを、一人でのんびりと散策をしている時。

木の香りの心地よい老舗で、朴訥とした職人からもの作りの話を聞いた時。そして、宿でこの土地の日本酒を口に含んだ時！私は間違いなく幸せでした。地位や名声を手に入れた人が必ずしも幸せとはかぎりません。人に対するリスペクトを忘れずに、代々受け継がれてきた歴史や文化や技術を大切にすること、そしてそんな故郷の素晴らしさをこれからの世代にも伝えようと努力すること。一見、平凡に見えるこんな静かな幸せこそが、実は長続きするこれからの新しい幸せなのだとすることを、福井の人たちは知恵として知っているように思えました。

私たちGODIVAと福井県には共通点があります。福井が旅人さえも幸せにするように、GODIVAも味わってくださった全ての人を深い幸福感でいっぱいになりたい。その根幹にあるものも同じ、

人に対する愛と人生に対する敬意です。私が福井を訪ねるたびにシンパシーを感じる理由はそこにあるのだと思います。

さて、2024年には福井・敦賀まで北陸新幹線が開通するようです。福井を訪ねる時には東京駅のGODIVA Cafeで、旅の始まるワクワクを感じてから出発してみたいかがでしょう。それはそれは素晴らしい旅になると思いますよ！

GODIVAは、 日本をもっと知りたい。

ゴディバ ジャパンCEO ジェローム・シュジャン

Jerome Schyng

GODIVA
Belgium 1926

幸せはすぐそばに